

東春信用金庫様から寄付金をいただきました



東春信用金庫様は、令和2年4月1日より「東春信用金庫 SDGs 宣言」をされており、経営理念である「円滑な中小企業金融を通じて地域社会の発展に貢献する」の精神のもと、国連が提唱する「SDGs (持続可能な開発目標)」達成に向けて、「地域経済の持続的発展」、「地域社会の課題解決」、「地域環境の保全推進」を重点推進テーマとし、持続可能な地域社会を実現するために尽力されています。

このたび、この「地域環境の保全推進」の一環として、環境保全活動に活用するための寄付金をいただきました。

令和2年10月15日に東春信用金庫本部において贈呈式があり、鈴木義久理事長から井出副会長に目録が手渡されました。いただきました寄付金は、環境保全活動の推進のため大切に活用させていただきます。

地球温暖化防止月間啓発パネル展に出展します

日時：12月11日（金）～ 17日（木）最終日は16時まで

場所：市役所1階 市民ホール

12月は、「地球温暖化防止月間」です。その取り組みの一環として行われるパネル展に、PS会議及び事業者会員である東邦ガス(株)春日井営業所様が出展します。

また、13日(日)には10時より、環境対策の推進や地域において環境活動等の取り組みを行っている個人や団体等の功績をたたえる「かすがい環境賞」及びパナソニック エコシステムズ(株)様主催の環境絵画コンクールにおける「春日井市長賞」の表彰式が行われます。

今年度の「かすがい環境賞」受賞者のひとりとして、市民会員である河合成年さんが表彰されますことをご報告します。



春日井市長賞「生き物たちのおしゃべり会♪」

■活動報告

環境映画上映会

とき 令和2年10月10日(土) 場所 文化フォーラム春日井

文化フォーラム春日井において、初の試みとなる映画上映会を開催しました。生命を育む海のゆりかごであるサンゴ礁の圧倒的な美しさと、気候変動によって想像を超えるスピードで失われていく現実には衝撃を受けました。海の中で起こっていることは見えづらく、危機感を持ちづらいですが、映画を通してサンゴ礁や私たちが住む地球のことを考えるきっかけとすることができました。

また、会場ロビーでは、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議及び市民団体会員の活動報告やパナソニック エコシステムズ株式会社様が主催する環境絵画コンクールの作品を展示しました。たくさんの方に興味深くご覧いただき、環境への関心の高さがうかがえました。



藤前干潟清掃活動

とき 令和2年10月31日(土) 場所 藤前干潟周辺



第33回を迎えた藤前干潟クリーン大作戦に参加しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、例年実施するバスツアーは取り止め、事務局局員のみで清掃活動を行いました。

藤前干潟周辺の堤防で、脚や堤防に流れ着いたペットボトルや空き缶、プラスチック容器などのごみを手作業で取り除きました。山積みになったたくさんのごみを見て、庄内川上流域に住む私たちの行動を考えるきっかけとなりました。

庄内川って、きれいなのか？

とき 令和2年11月14日(土) 場所 庄内川右岸河川敷

高蔵寺グラウンド周辺庄内川河川敷で、水質調査と工作を行いました。

市職員を講師に、透視度計と水質検査キットを利用して水質調査を行いました。結果は、庄内川の水と水道水のどちらも同じ値(透視度100、pH7、COD5未満)で、庄内川がきれいであることが分かりました。また「川の生き物下敷き」を使えば、生息する生物の違いで水のきれいさがわかることも知りました。

水質調査の後は、木の枝を使って「森の妖精」を作製しました。思いのままに色を塗ったり、動く目玉をつけたりして個性的な作品が出来上がりました。

